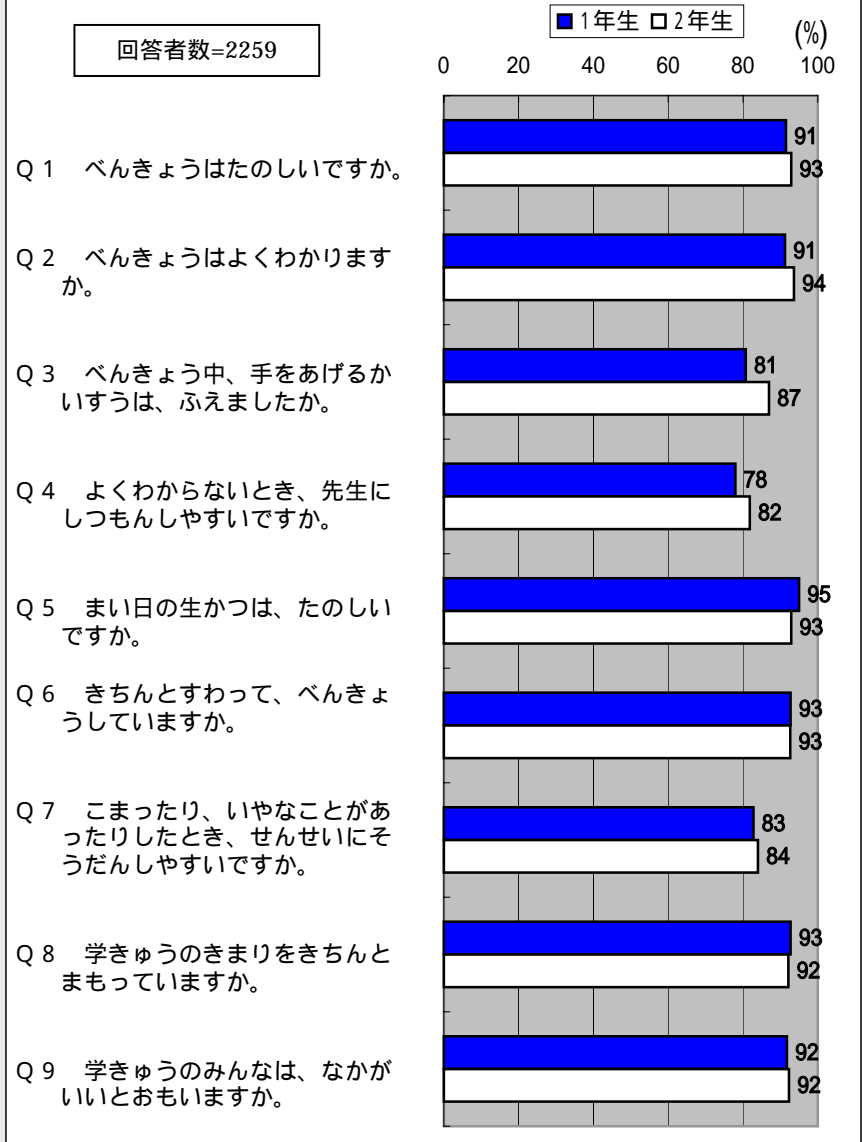


少人数教育に係るアンケート調査結果等

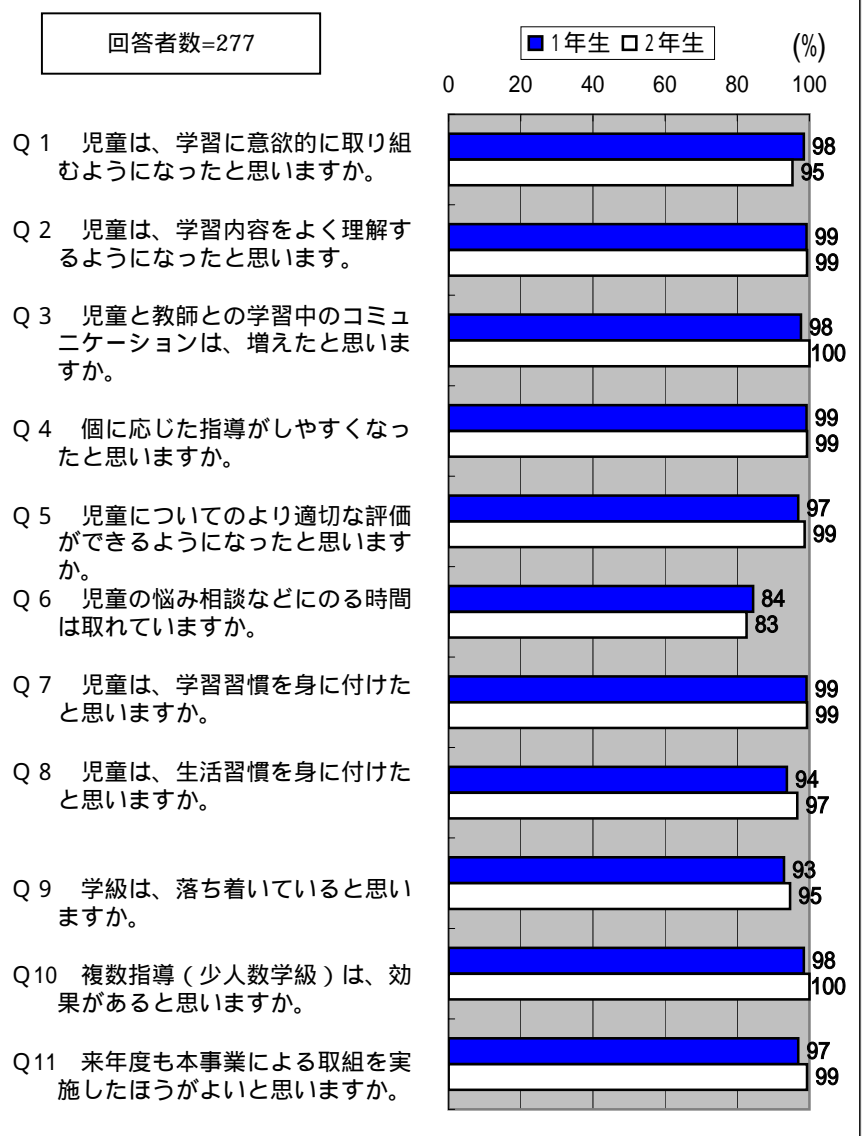
小学校1・2年生はばたきプラン

児童の回答 - 肯定的回答の割合



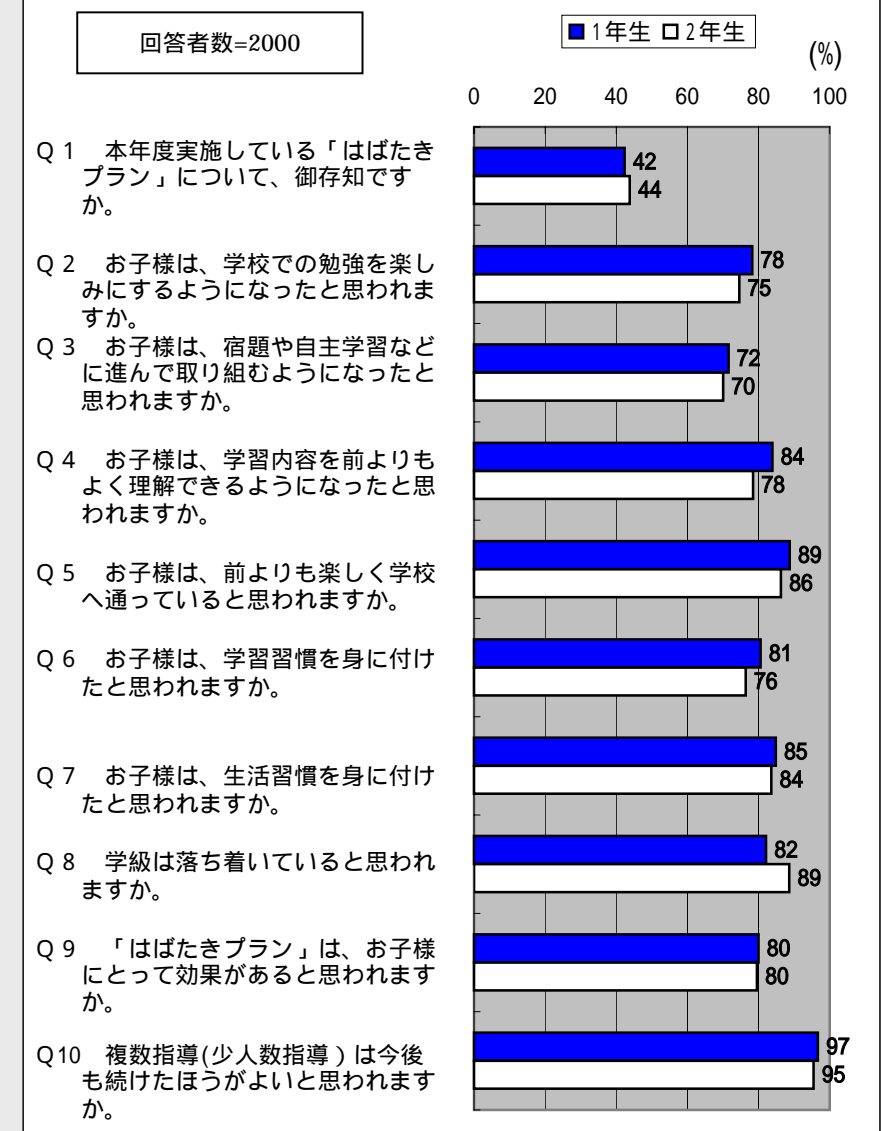
児童は、「勉強は楽しい」「勉強はよく分かる」「毎日の生活は楽しい」「学級のきまりはきちんと守っている」「学級のみんなは仲がいい」と感じている割合が高く、学習に対する理解と意欲の高まりや生活面での充実が見られる。

教諭・非常勤講師の回答 - 肯定的回答の割合



多くの教諭・非常勤講師は、「学習内容をよく理解するようになった」「児童と教師とのコミュニケーションが増えた」「個に応じた指導がしやすくなった」「児童は学習習慣を身に付けた」と感じており、少人数教育の継続を希望している割合が高い。

保護者の回答 - 肯定的回答の割合



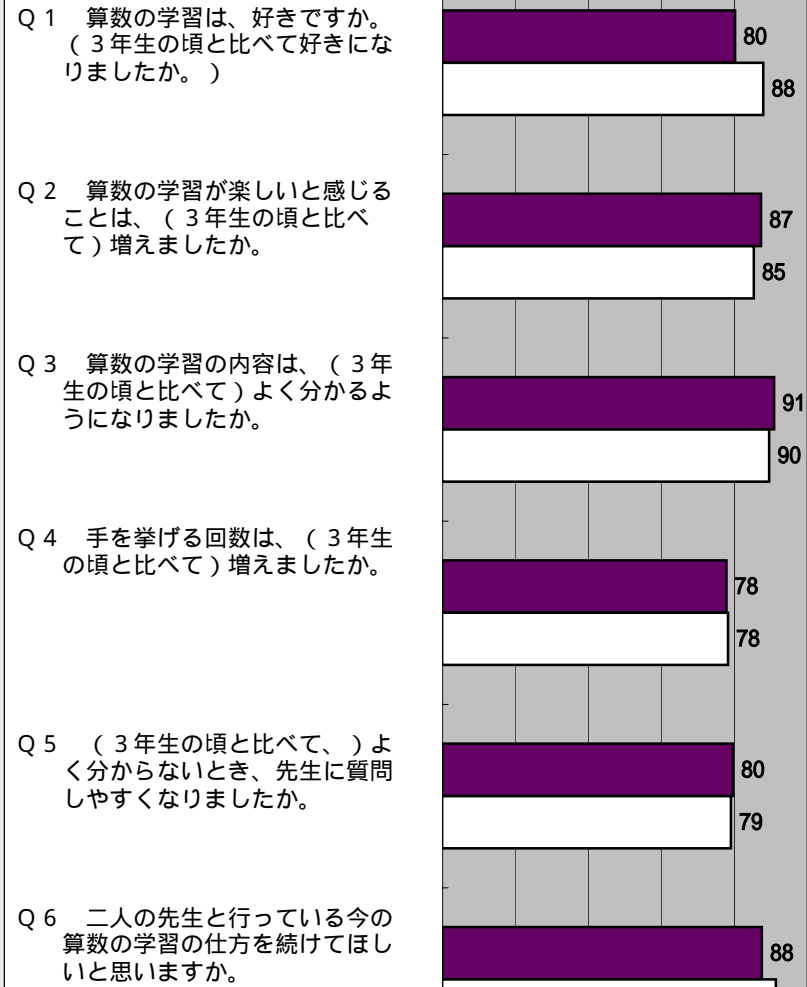
多くの保護者は、子どもが「前よりも楽しく学校へ通っている」「生活習慣を身に付けた」「学級は落ち着いている」と感じており、少人数教育の継続を希望している割合が高い。

小学校3・4年生少人数指導（算数科）

児童の回答 - 肯定的回答の割合 (%)

回答者数=3166

■ 3年生 □ 4年生

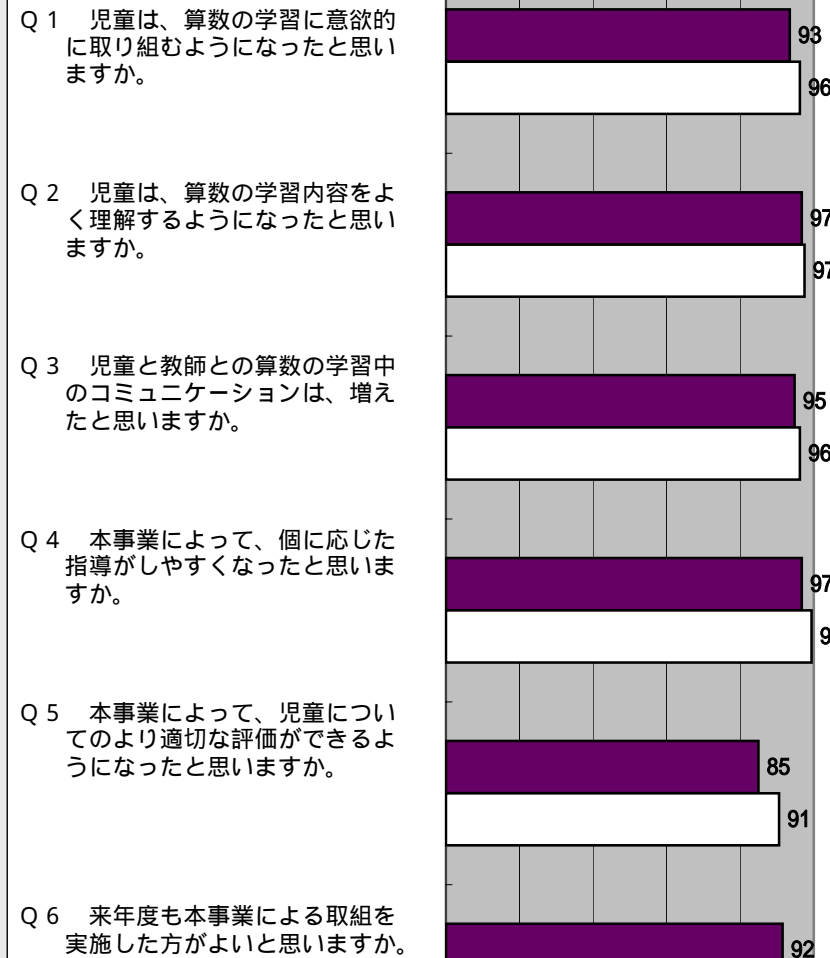


児童は、「算数の学習が好き」「学習が楽しいと感じることが増えた」「学習内容がよく分かるようになった」と感じている割合が高く、算数の学習に対する理解と意欲の高まりが見られる。

教諭・非常勤講師の回答 - 肯定的回答の割合 (%)

回答者数=312

■ 3年生 □ 4年生

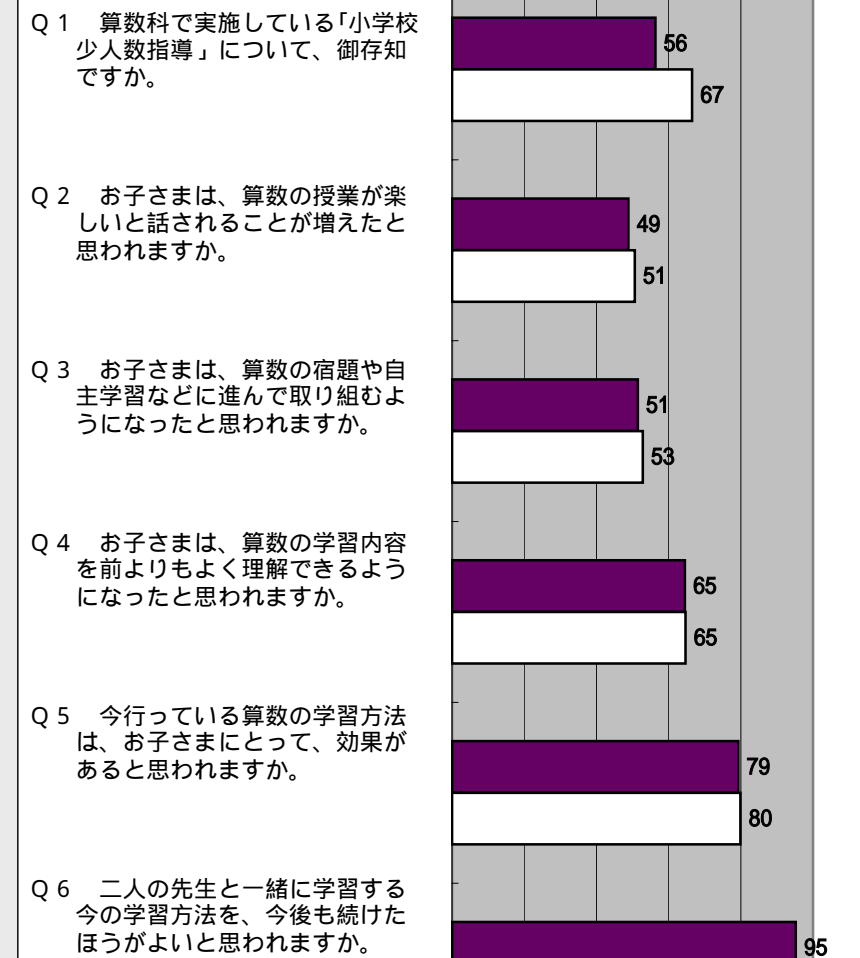


多くの教諭・非常勤講師は、「学習内容をよく理解するようになった」「児童とのコミュニケーションが増えた」「個に応じた指導がしやすくなった」と感じており、少人数指導の継続を希望している割合が高い。

保護者の回答 - 肯定的回答の割合 (%)

回答者数=2707

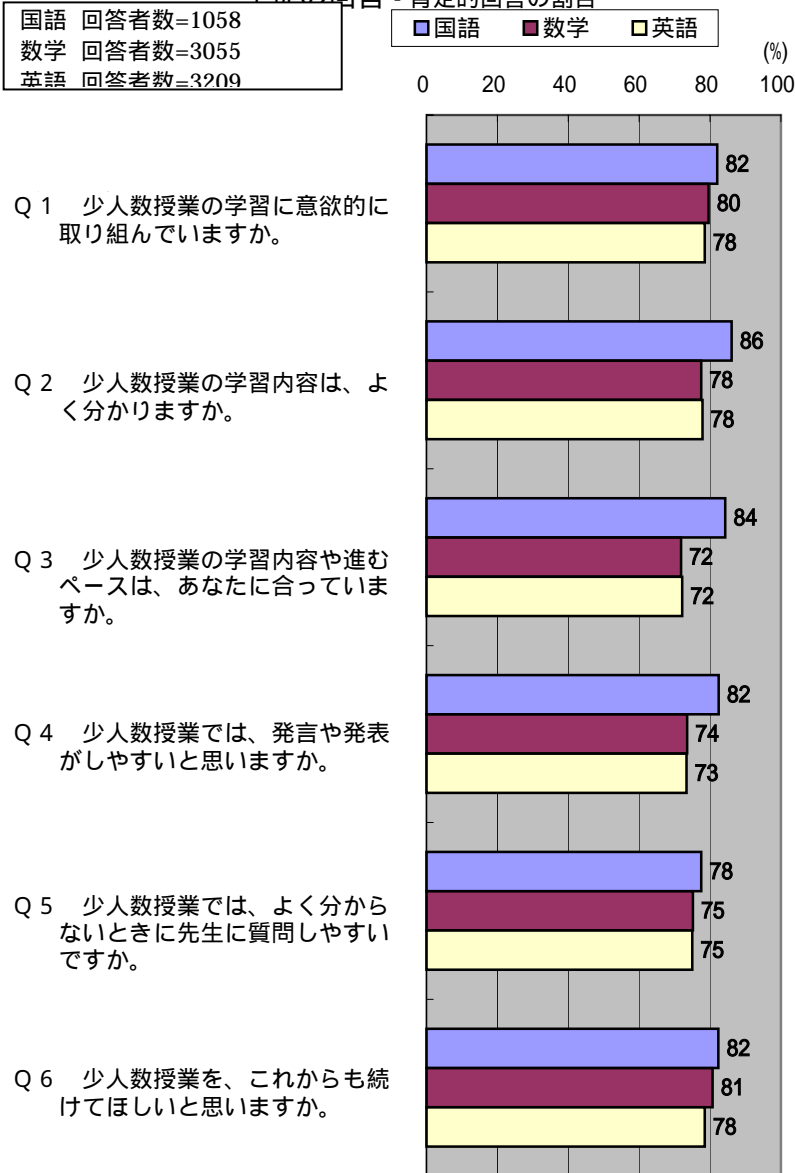
■ 3年生 □ 4年生



保護者は、子どもが「宿題や自主学習に進んで取り組むようになった」「学習内容をよく理解できるようになった」と感じている割合は半数強である。また、多くの保護者は、少人数指導の継続を希望している。

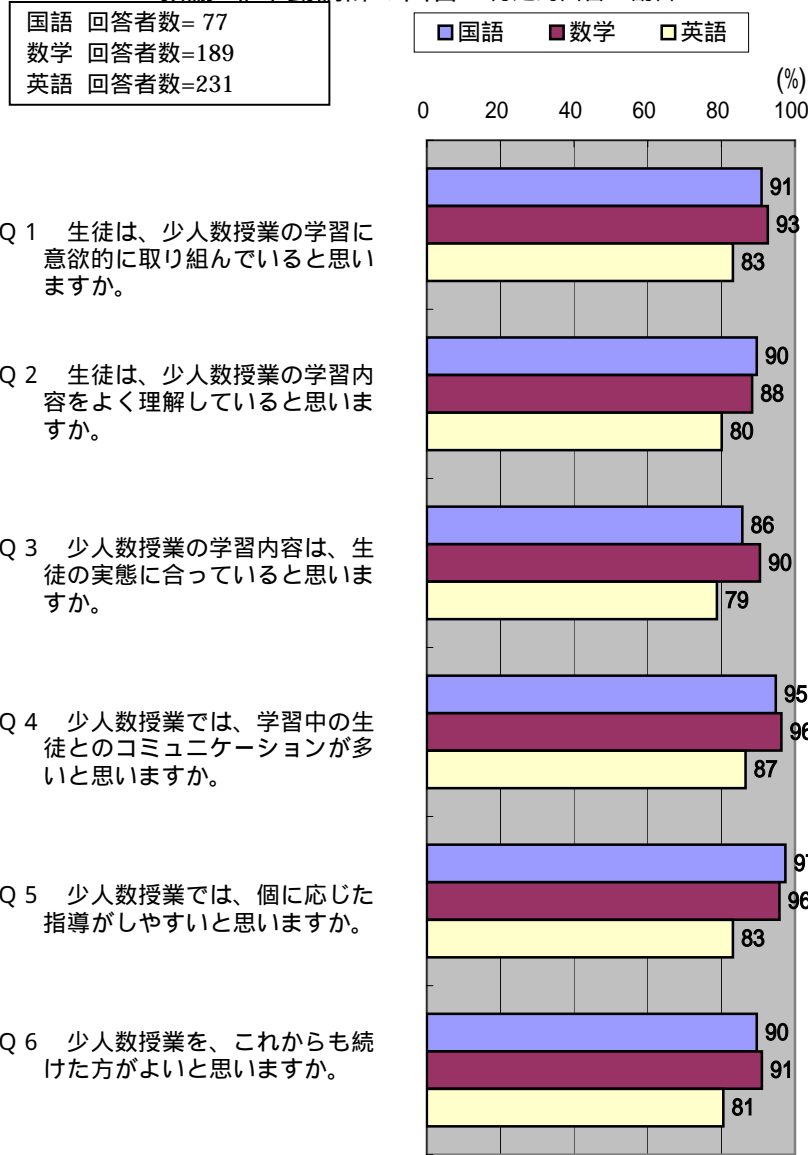
中学校1年生はつつプラン
中学校2・3年生習熟度別指導

生徒の回答 - 肯定的回答の割合



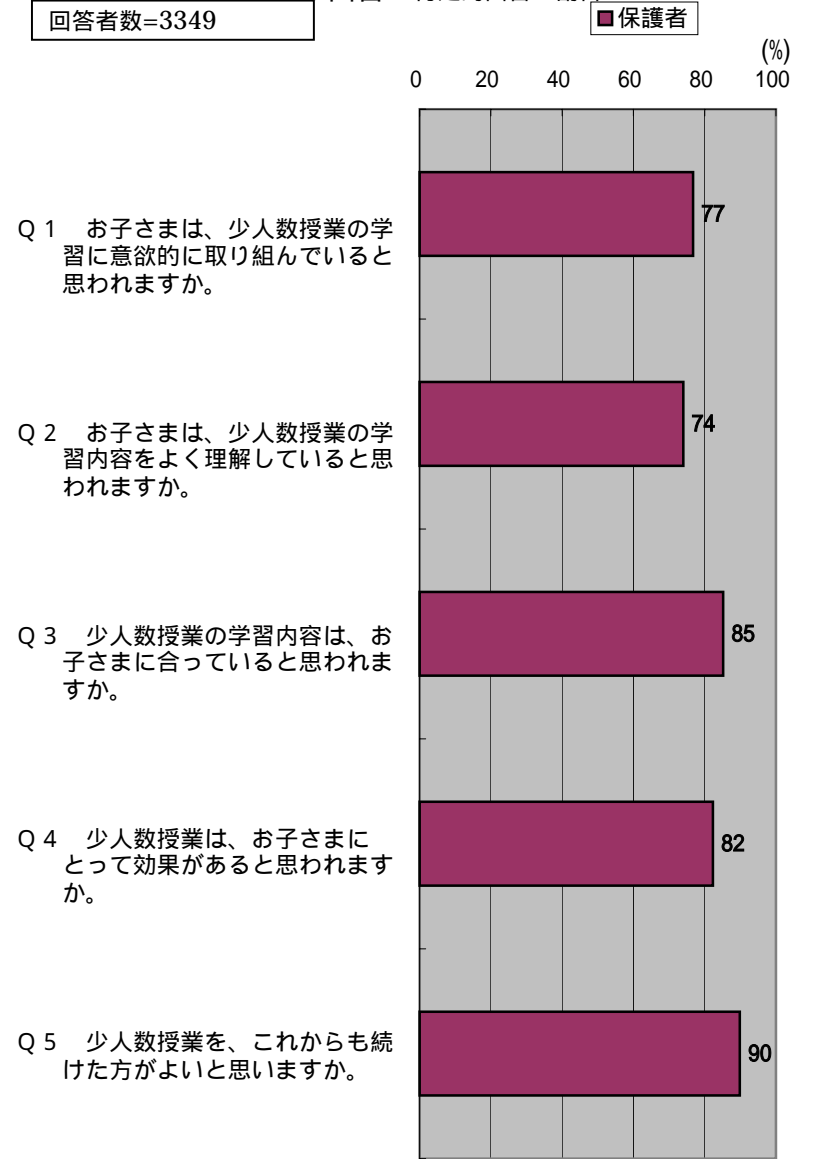
多くの生徒は、「学習に意欲的に取り組んでいる」「学習内容がよくわかる」と感じており、少人数指導の継続を希望している割合が高い。

教諭・非常勤講師の回答 - 肯定的回答の割合



多くの教諭・非常勤講師は、「生徒とのコミュニケーションが多い」「個に応じた指導がしやすい」と感じており、少人数指導の継続を希望している割合が高い。

保護者の回答 - 肯定的回答の割合



多くの保護者は、「学習内容が子どもに合っている」「少人数授業は子供にとって効果がある」と感じており、少人数指導の継続を希望している割合が高い。

平成16年度「基礎・基本」定着状況調査
における学級規模別分析

学級規模と平均通過率

学級規模 (人)	小学校 第5学年 (対象者数=10,647人)					
	学校数 (校)	学級数 (学級)	児童数 (人)	割合 (%)	国語 (%)	算数 (%)
1-20	13	13	124	1.2	69.3	74.1
21-25	9	15	331	3.1	68.9	71.7
26-30	33	75	2,071	19.5	70.6	73.6
31-35	42	131	4,119	38.7	71.3	74.3
36-40	40	110	4,002	37.6	71.6	74.2

学級規模 (人)	中学校 第2学年 (対象者数=8,666人)						
	学校数 (校)	学級数 (学級)	生徒数 (人)	割合 (%)	国語 (%)	数学 (%)	英語 (%)
1-20	3	3	31	0.4	67.3	55.9	65.2
21-25	1	2	47	0.5	76.5	70.6	77.8
26-30	2	6	158	1.8	77.4	61.9	78.7
31-35	19	79	2,418	27.9	74.7	62.8	73.9
36-40	36	173	6,012	69.4	75.4	64.4	74.5

学級規模と平均通過率の関係を見ると、小学校は国語では36-40人、算数では31-35人の学級が通過率が最も高く、中学校は数学で21-25人の学級が、国語・英語で26-30人の学級が通過率が最も高くなっている。

学級規模と生活と学習に関する意識・実態(肯定的回答の割合)

学級規模 (人)	れよく 先分 生か がつ いて るく		れよく 友分 達か がつ いて るく		後自 ま分 での や役 る割 を最		言自 え分 るの 良 い 所 を		す宿 る題 を き ち ん と		聞達先 くの生 発の 表説 を明 よや く友		問進 をん すで る発 表や 質		る授 業は よ く 分 か		勉強 が 好 き		
	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	
小学校	1-20	75.8%	5	87.9%	5	79.8%	5	57.3%	3	91.9%	①	83.9%	5	61.3%	3	69.3%	5	66.1%	①
	21-25	83.3%	2	93.6%	3	83.4%	4	52.3%	5	91.2%	2	88.2%	4	61.6%	①	79.2%	4	59.8%	5
	26-30	83.2%	3	94.5%	①	84.7%	2	58.3%	①	90.6%	5	89.6%	①	61.5%	2	79.6%	3	64.3%	3
	31-35	84.9%	①	93.5%	4	86.1%	①	58.1%	2	90.7%	3	88.9%	2	58.0%	4	81.8%	①	64.0%	4
	36-40	82.9%	4	94.3%	2	84.4%	3	56.8%	4	90.7%	4	88.7%	3	57.2%	5	81.2%	2	64.7%	2
中学校	1-20	54.8%	3	74.2%	5	74.2%	5	32.3%	5	58.1%	5	71.0%	5	41.9%	5	58.2%	5	50.5%	5
	21-25	70.2%	①	85.1%	4	89.4%	①	44.7%	2	89.4%	①	87.2%	①	70.2%	①	61.9%	2	56.7%	①
	26-30	65.2%	2	93.7%	①	79.1%	3	44.9%	①	77.8%	2	78.5%	4	56.3%	2	62.1%	①	53.2%	3
	31-35	51.2%	4	89.8%	3	78.0%	4	39.6%	4	69.8%	3	79.2%	3	50.9%	3	60.5%	3	54.3%	2
	36-40	50.8%	5	90.5%	2	79.2%	2	42.3%	3	69.6%	4	81.5%	2	50.5%	4	59.6%	4	52.4%	4

学級規模と生活と学習に関する意識・実態との関係では、小学校は、全体的に見ると、26-30人または31-35人の学級で「よく分ってくれる友達がいる」「先生の説明や友達の発表をよく聞く」などの肯定的な回答が多くなっている。
中学校においては、全体的には21-25名または26-30人の学級で「よく分ってくれる友達がいる」「自分の役割を最後までやる」などの肯定的な回答が多くなっている。